

静岡市のココが聞きたい

# 個人質問

※新型コロナウイルス感染症対策のため、議場への着席人数を制限しました。



令和3年9月27日、28日、29日の3日間、13人の議員が個人質問を行いました。質問の一部を抜粋してお知らせします。

## 党派

- 自民党＝自由民主党静岡市議会議員団(22人)
- 創生静岡(8人)
- 公明党＝公明党静岡市議会(6人)
- 志政会(6人)
- 共産党＝日本共産党静岡市議会議員団(4人)
- 緑の党＝緑の党グリーンズジャパン(1人)
- 街づくり研究会(1人)

※2面以降党派名は略称で表示しています。

## 災害発生時における個人情報公表

質問者 大石 直樹(公明党)

熱海市で発生した土砂災害において、県と熱海市が発災3日目に行方不明者の氏名を公表した結果、検索の効率化につながった。氏名公表については、国の防災基本計画にも規定はなく、自治体の判断に委ねられているが、市はこう考えるか。

【答弁】 今回県と熱海市が氏名を公表したことは、効果的な捜索活動という観点から大きな意義があったと考える。一方で、情報を公表することで生命に危険が及ぶ可能性のある方もおり、十分な配慮が必要である。こうした状況を踏まえ、令和3年9月16日、国から災害時における安否不明者の氏名等の公表にかかる留意点について通知があったことから、今後、個人情報に関する法令とも照らし合わせた上で、県と認識を共有し議論を進めていく。

## デジタル化の推進体制

質問者 浜田 佑介(創生静岡)

デジタル施策を進めるためには、行政内部での専門組織化と局間を横断したプロジェクトチームに代表される柔軟な体制づくりが必要であると考えますが、本市のデジタル化の推進体制はどのようなものか。

【答弁】 令和3年4月から、①企画局内に本市デジタル化の総括を行うデジタル統括監を設置するとともに、施策推進を担う組織として、デジタル化推進課を新設、②庁内全体でデジタル施策を強力に推進するため、全局長級職員、全局次長級職員による内部会議をそれぞれ整備、③個別に施策検討が必要な場合は、内容に応じて局間を横断したプロジェクトチームを機動的に編成し、対応するなど、全庁を挙げたデジタル化の推進を行う体制としている。

## 市民のITリテラシーの向上

質問者 島 直也(自民党)

デジタル化は、若者男女問わず、全世代の市民のITリテラシーを向上させていく事が重要であると考えます。そこで、市民のITリテラシー向上についてどのように進めるか。  
【答弁】 デジタル機器に接する機会の少ない高齢の方などを対象に、ITリテラシー向上事業を令和3年11月から開始する。具体的には、生涯学習施設などで、通話方法やメール操作などの基礎的な講座のほか、SNSの使い方やビデオ会議の体験などの講座を計61回予定している。講座を通じて、便利さと楽しさを実感することで、デジタル機器への不安を払拭し、利便性の高いサービスを、より多くの市民が利用するきっかけ作りとなるよう取組を進める。

## 9月定例会日程

9月15日	本会議(開会)	会期決定 決議上程・説明
9月27日、 28日、29日	本会議 (代表質問、 個人質問)	総括質問 委員会付託
10月1日、 4日、5日、6日	常任委員会	議案等審査
10月14日	本会議(開会)	議案上程 委員長報告 質疑・討論・表決

## 健全な財政運営のための取組

質問者 寺澤 潤(自民党)

今後最も厳しい財政運営が見込まれるが、2年度決算をどのように評価し、今後の健全な財政運営のためにどう取り組むか。

【答弁】 2年度は、感染症の影響を大きく受けたが、一般会計の実質収支と財政調整基金残高のいずれも元年度末と同程度の額を確保し、財政の健全性を一定程度保てたと評価する。今後、歳入面では、市税等の取納率向上、未利用地の売却のほか、人口活力の維持や企業立地の促進により税収の確保を進める。歳出面では、デジタル化による行政の効率化、事業の重点化、施設の統廃合、公営企業の経営改善のほか、社会保障関係経費抑制のため、高齢者の就労促進等を進める。さらに、企業版ふるさと納税など民間活力を積極的に取り入れ、財源を生み出し、健全な財政運営に努める。

## 9月定例会のあらまし

### 令和2年度歳入歳出決算を認定

令和3年9月15日から10月14日までの30日間にわたって9月定例会を開催しました。定例会では、令和2年度各種会計決算を審議しました。また、新型コロナウイルス感染症対策として在宅ドクターサポート事業に要する経費や、感染症を契機に次世代につながる取組として学習情報端末整備事業に要する経費などを計上した令和3年度一般会計補正予算や静岡市歴史博物館条例の制定についてなどの議案44件を審議しました。

その他9月15日の本会議初日には、議員発議の山本昌輝議員に対する辞職勧告決議を賛成多数で可決しました。

9月27、28、29日には、五つの交渉会派による代表質問(1面掲載)と、13名の議員による個人質問2、3面掲載を行いました。

10月14日の本会議最終日には、10月1日、4、6日に開催した各常任委員会の審査結果が報告され(4面掲載)、表決の結果、すべての議案を全会一致または賛成多数で可決しました(5面掲載)。

## 公園利用者のための駐車場整備

質問者 児嶋 喜彦(志政会)

市民にとって公園はリラックスできる場所であり、特に子育て世代にとっては必要不可欠な場所である。最近では車という便利な交通手段が普及しているが、駐車場を整備した公園は少ない。市民の利便性向上のため、公園に駐車場を整備していく考えはあるか。

【答弁】 従前より、主に公園数が不足している地区に、徒歩圏内の住民の利用を想定した住区基幹公園の整備を進めてきたため、多くの公園には駐車場がない。しかし、近年の遠方の方やお子様連れの方による、車での来園ニーズの高まりを受け、大規模公園や大型遊具が整備されているなど特徴のある公園の駐車場整備を検討する必要がある。今後は、要望のある公園について、来園者のアクセス手段や敷地の利用状況などを把握し、駐車場整備について検討していく。

## 語句説明

### 防災基本計画

災害対策基本法に基づき、内閣総理大臣を長とする中央防災会議が作成する基本指針を示す計画。

## 語句説明

### ITリテラシー

情報技術(IT/Information Technology)を活用して、必要な情報を得たり、コミュニケーションを図るなど、それを使いこなす能力。

## 語句説明

### 財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てておく基金。突発的な災害などのために備えられている。

### 企業版ふるさと納税

国から認定を受けた市の計画に基づいて実施する事業に対して企業が寄附を行った場合に、その企業の法人関係税から税額控除する仕組み。



企業版ふるさと納税を活用した(仮称)ドライブパーク蒲原整備事業

## 語句説明

### 住区基幹公園

主に公園から1km圏内の近隣に居住する住民の利用に供することを目的とする公園。